

# Smile & Heart

浜田医療センター情報誌 スマイル&ハート vol.65

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰り  
ください  
2024年  
冬春合併号

ホームページ <https://hamada.hosp.go.jp/>  
Facebook <https://www.facebook.com/hamadamedicalcenter>  
🔍 浜田医療センター で検索！

巻頭言 新年あいさつ  
放射線治療機器の更新について  
腎移植  
国立病院総合医学会  
新任医師紹介  
地域連携室  
認定看護師による出前講座  
お届けします!!  
看護学校だより  
がん相談支援センターだより





浜田医療センター院長 栗栖 泰郎

新年明けましておめでとうございます。新しい1年は、元旦から能登半島地震という大災害で幕を開けました。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、被災者の救済や被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。1月10日現在、当院職員もロジチームとして現地で活動しています。浜田医療センターは、本年も浜田圏域における中核病院として必要な医療を提供できるよう努力を続けてまいります。ご支援いただきますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の5類化にともない、当院は、これまでコロナ専用病棟として利用していた急性期病棟1個を、コロナ前と同様の運用として再開しました。その後もコロナの院内発生がありながらも、病床運営を工夫することにより全病棟の病床利用率は少しずつ向上してきました。職員一人一人の努力に感謝します。しかし、一日平均新入院患者数は経常収支の損益分岐点を超えておらず、厳しい経営が続いています。病気の人が少ないことはいいことなのですが、健全経営なくして良質な医療の提供はできないことは言うまでもありません。

当院には多くの診療科があり、鳥根大学、鳥取大学、山口大学などの支援を受けていますが、来年度は常勤医師を確保できない科もあります。また、看護師の確保のため当院附属看護学校の学生の確保と教育に懸命の努力を続けています。しかしながら、看護師や助産師、コメディカルスタッフ、事務職員など全ての領域で十分な人材を確保できているとは言えません。

院内の診療機能としては、各科の一般外来、救急外来、高度急性期病棟、急性期病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、緩和ケア病棟、健診センターがあり、患者の各段階の状態に対応できるようにしてきましたが、これらの各機能を維持するためにも多くの人材が必要であり、大型医療機器や医療材料が必要です。

経営が厳しくなっている最大の原因は、圏域の人口減少ですが、他方、大病院や県立中央病院をはじめとした大病院と同レベルの医療を当院が提供できていると言い切れず、それらの病院への紹介や、救急搬送をせざるを得ない患者もあります。そのような中であって、2022年9月に更新稼働を開始した血管撮影装置はフル稼働し、循環器内科、脳神経外科による血管内治療や、放射線科による肝動脈塞栓療法などに威力を発揮しています。また、2022年12月から稼働を停止していた放射線治療装置は、鳥根大学放射線治療科の支援の下、本年度末からの更新再稼働を目指しています。

このような状況の中で、今後とも、当院が圏域の中核病院として必要な医療の提供を継続していくためには、医療の質のさらなる向上と経営の改善の両立が必要です。医療の質の向上のためには、職員の学びの機会や学びの手段の提供を支援するとともに、全ての職種における働き方の工夫や改革を進め、職務にやりがいを持って働き続けることができる人材を育成、確保していくことが必要であり、そのために努力してまいります。医師の人材確保については、これまで以上に大学との関係を大切にすることが必要です。経営改善のためには、医療の質の向上による患者数の増加を目指すことが最も大切であり、職員一人一人が同じ方向を向いて強い気持ちで挑まなければなりません。

しかし、一方で人口減少と少子高齢化が猛スピードで進む中、経営の改善を「向上」や「増加」だけをキーワードに考えるのは既に不可能になりつつあります。当院だけで全ての機能を担うのも既に不可能であり、圏域の医療機関との間では急性期医療とその後の医療という役割分担が進みつつあります。また、今後は当院の病床数の削減や病棟機能の再考も必要でしょう。大型医療機器を維持していくことの可否についても検討していく必要があるでしょう。そのためには、これまで以上に、大学、圏域内外の医療機関、介護・福祉施設、県・市との連携が大切です。

地域で安心して生活していくために、病院はなくてはならない存在です。圏域の中核病院として、医療難民を出すことなく、医療の質の向上と経営の改善を両立させねばなりません。悩みの多い1年となりますが、前を向いて努力してまいります。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

# 巻頭言 地域で生活していくためになくならない病院として

浜田医療センターの理念

医療を通じて

「地域で生きる」を

支援する

## 基本方針

1. 安全で良質な医療の提供
2. 患者に寄り添った医療
3. 介護、福祉との連携
4. 地域の町づくりに貢献
5. 地域住民と職員の健康増進
6. 持続可能な健全経営

## 患者さんの権利

- ・ 人格・価値観が尊重される権利
- ・ 良質な医療を受ける権利
- ・ 十分な説明と情報を得る権利
- ・ 自己決定の権利
- ・ 個人情報を守られる権利

当院を身近に知っていただくため公式ホームページ及び公式 facebook を作成しています。一度ご覧ください。

### ホームページ

<https://hamada.hosp.go.jp/>



### facebook

<https://www.facebook.com/hamadamedicalcenter>

浜田医療センター で検索!



## contents

- 2 巻頭言 新年あいさつ
- 3 放射線治療機器の更新について
- 4~5 腎移植
- 6~7 国立病院総合医学会 / 特別メニュー
- 8 認定看護師による出前講座お届けします!! / 新任医師紹介
- 9 地域連携室
- 10 看護学校だより
- 11 がん相談支援センターだより
- 12 外来診療担当医表



# 放射線治療機器の更新について

診療部長 吉田 弘太郎



新病院移転時から稼働していた放射線治療機器がメーカーサポート終了のため2022年12月末に稼働終了しておりました。1年以上島根県西部地区での放射線治療が行えず地域の皆様に大変ご迷惑をおかけしてしまい、深くお詫び申し上げます。遅れましたが、エレクタ社製の多目的高精度リニアックInfinityHDが更新導入されます。

がん治療は手術療法、薬物療法、放射線療法の3つの治療が行われています。比較的早期であれば、切除することにより再発なく根治できます。多くの場合リンパ節や周囲への浸潤があるため、上記の方法を組み合わせることで治療が実施されます(集学的治療)。世界中で行われる日々の研究や臨床試験により、さらに奏功性のある治療が開発されています。具体的には、新たな内視鏡手術やロボット手術などの外科療法の普及、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤などの新規化学療法剤の開発・普及となります。

放射線治療の進歩としては、①新しい治療機器の開発、②定位放射線やIMRT、VMATなどの新規照射技術考案、③X線とは異なる粒子線・重粒子線など用いて治療効率を上げる方法などがあります。以前は大学病院や研究機関などに限られていたこれらの治療の一部が一般病院でも可能となってきており、治療の成績向上につながっています。当院に導入される機器も、②の新規照射技術に対応可能なものとなっています。

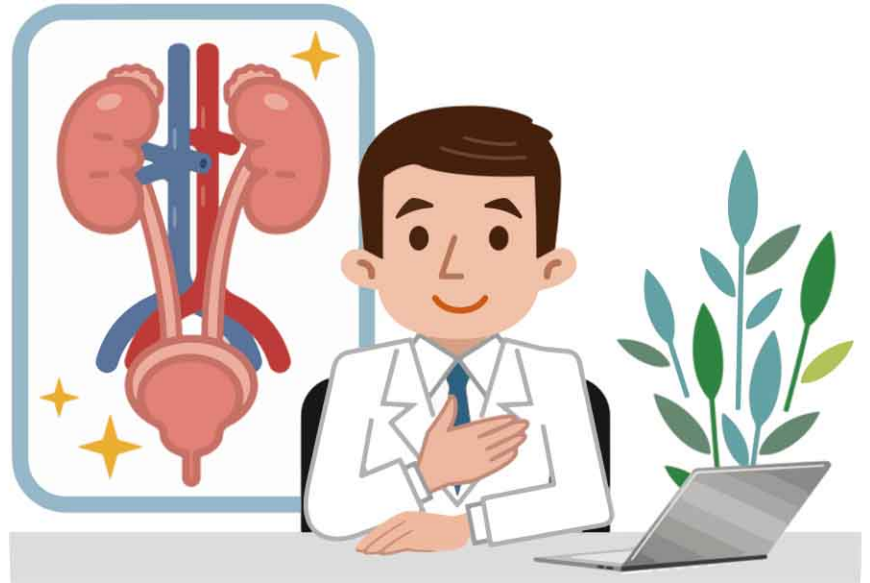
今の放射線治療器は照射の精度管理と奏功性の確保が高次元に求められます。線量はX線出力±2%以内であるよう厳しく定められます。当センターでもそれに則って、毎朝放射線の出力を測定し線量確認してから治療を行う体制をとっています。放射線は目に見えず体に当たっても何も感じません。長期的には周辺正常組織に急性障害や慢性障害を生じることは避けられませんが、適正に病変に放射線照射を行えば障害を少なくしてがんを有効に制御できるがん治療の欠かせない柱のひとつです。





# 腎移植 について

腎臓内科部長 岩下 裕



## 1. 腎臓とは

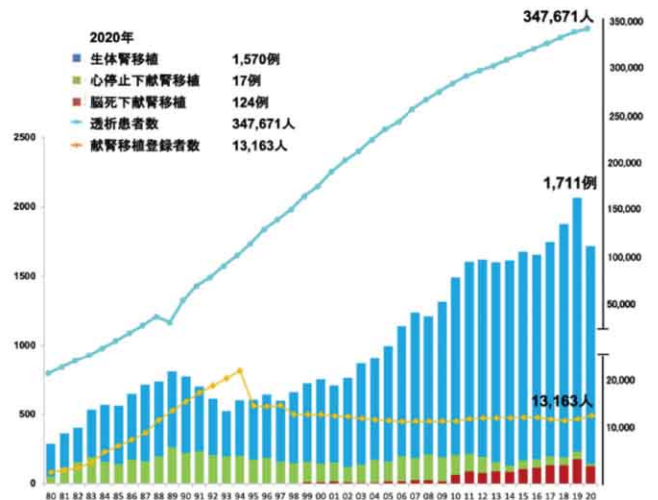
腎臓は余分な水分や老廃物を尿として体外へ排泄する臓器です。その他にもホルモンを作ったり、ビタミンDを活性化したり等様々な機能を持っています。何らかの疾患で腎機能が悪くなった場合(末期腎不全に至った場合)、これらの機能が低下してしまい、命にかかわる状態となります。その時の治療選択肢として腎代替療法があります。腎代替療法には大きく分けて①腎移植、②透析療法の二つがあります。ここでは腎移植についてお話したいと思います。

## 2. 腎移植とは

腎移植は他人から腎臓をもらい、末期腎不全による症状を改善する治療です。腎移植は①献腎移植(亡くなった方から腎臓をもらう)、②生体腎移植(健康な方から腎臓をもらう)があります。2020年時点では1711名の方が腎移植を受けられました。そのうち生体腎移植を受けられた方は1570名、献腎移植は141名でした。(日本臨床腎移植学会・日本移植学会・腎移植臨床登録集計報告(2021)より)海外全体では年間約65000名の方が腎移植を受けておられ、珍しい治療ではありません。(腎不全治療選択とその実際(2022)より)

日本でも他の臓器移植と比較して移植件数も多いことから新聞などに取り上げられることが少ないため逆に目立たない治療になっています。

腎移植は基本的には全身麻酔の手術を受けられる心臓と肺を中心とした全身状態が良好であれば、すべての末期腎不全の方が適応になります。ただし、移植後は免疫抑制薬を内服いただく必要があり、自己管理が難しい患者さんや薬による副作用が大きいと判断される患者さんは移植を受けることができません。



日本臨床腎移植学会・日本移植学会・腎移植臨床登録集計報告(2021)より引用

## ① 献腎移植

脳死・心停止の患者さんから腎臓を提供いただきます。

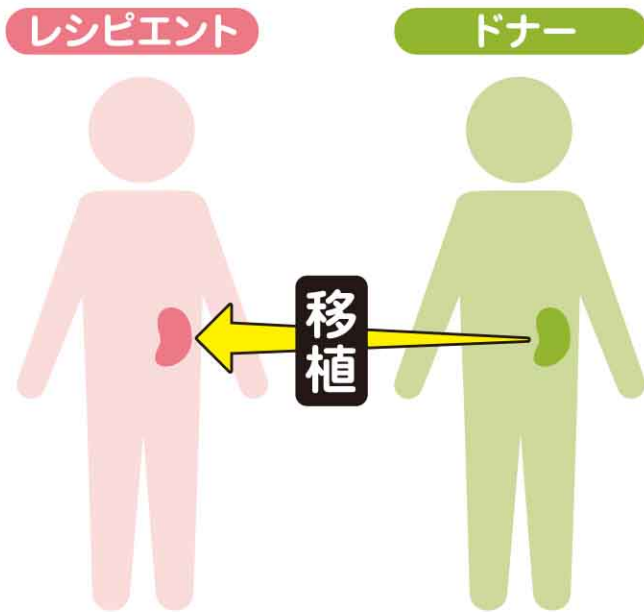
- 『献腎移植新規登録用紙』へ記入  
記入用紙は移植施設にあります
- HLA検査結果を提出  
病院で白血球の型を調べてもらいます
- 登録料/新規 30000円、  
更新 5000円(年一回)  
移植を希望する施設で年一回以上診察を  
うけることが更新条件

腎不全 治療選択とその実際(2022)より引用

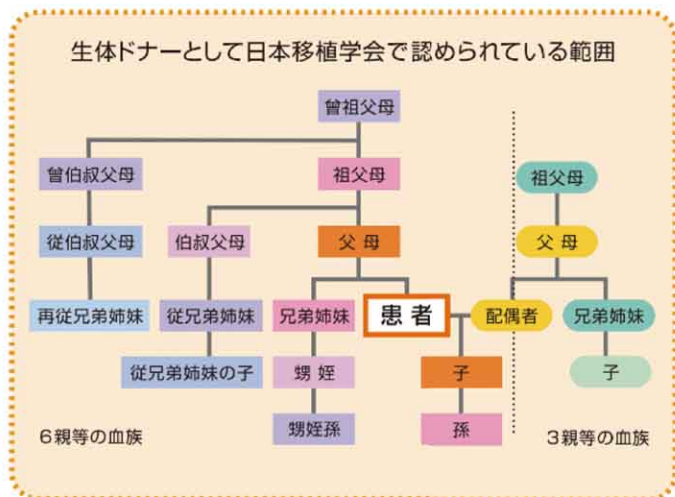


## ②生体腎移植

腎機能の問題ない患者さんから1つ腎臓を提供いただきます。腎臓を提供する人をドナー、もらう人をレシピエントといいます。



現在の日本では生体腎移植のドナーは6親等以内の血族もしくは3親等以内の姻族と定められていますが、事実婚の夫婦間や義兄弟でも移植が可能な場合があります。(学会に申請し承認が必要)



腎不全 治療選択とその実際(2022)より引用

自発的に腎臓の提供を申し出ていること、あくまで見返りを求めない善意での提供であること、ドナーの手術の安全性やリスクを十分に理解し、術前・中・後の医学的ケアに協力が可能であること、心身ともに健康であることが前提条件となりますが、上記を満たした場合はどなたでもドナーとなることが可能です。

また、現在は血液型が異なっても移植が可能です。(ABO型不適合移植)

## ? ドナーにはどんなリスクがあるの?

手術によるリスクがあります。また、腎摘出に伴う腎機能低下のリスクがあります。そのため、手術前検査で手術リスクがないかの評価と、手術後も定期的な受診(一般的には年一回)と生活指導(禁煙、食事療法、血圧等の管理)が必要です。

## ? レシピエントはどんなリスクがあるの?

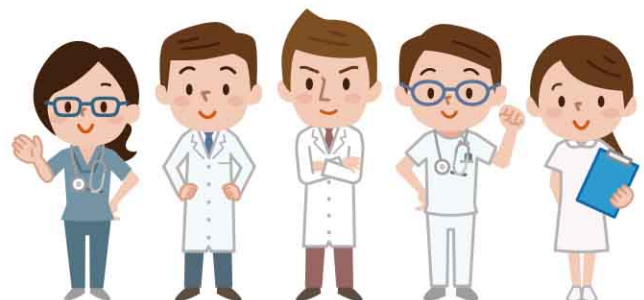
ドナーと同様で手術を受けるリスクがあります。また、術後の合併症として拒絶反応があります。そのため移植後は拒絶反応の対策として免疫抑制薬を服用していただきます。腎移植では術後早期は最も拒絶反応が起こりやすく、免疫抑制薬の量も多くきちんと内服いただくことが必要です。そして、免疫抑制薬は一生服用いただくこととなりますので、この副作用に対しても対策が必要です。感染症や悪性疾患の合併もありますので、定期的な受診と検査を行い合併症に対応する必要があります。腎移植後は健康な人と同じように生活することが可能です。

しかし、いただいた腎臓を守りながら生活することが望ましく、健康的で規則正しい生活を心がけていただく必要があります。バランスのとれた食生活、適度な運動、禁煙、過度のストレスがたまる状態を避ける等が必要です。

## ? どれくらい費用がかかるの?

腎移植では初年度800-900万円、次年度からは200-300万円といわれています。医療費助成制度を利用し自己負担を現実的な金額まで軽減していただくことが可能です。

腎移植により健康な人と同じような生活を送ることが可能となり、人生も変えうる可能性があります。当院では島根大学医学部附属病院、広島大学医学部附属病院と連携し移植についてお話をさせていただいております。詳しいお話を聞いてみたいという方がおられましたらいつでもご相談ください。お待ちしております。





## 演題 EGFR 遺伝子変異陽性肺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の有効性と安全性の後方視的検討

呼吸器内科医師 河角 敬太

今年度より浜田医療センター 呼吸器内科に勤務させていただいております河角敬太と申します。2023年10月20日(金)から10月21日(土)にかけて「第77回国立病院総合医学会」に参加し、発表をいたしましたのでご報告申し上げます。

私は「EGFR遺伝子変異陽性肺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の有効性と安全性の後方視的検討」という題材で発表させていただきました。肺癌の治療も日進月歩の領域であり、年々治療が進化しております。治療のトレンドとして特殊な遺伝子変異を有する肺癌に対する分子標的薬や、がん免疫療法があります。双方ともに薬剤性の肺炎をきたしたりなど、有害事象がありますので、今回はカルテ情報から後方視的に情報をまとめました。

臨床研究の形で日々の臨床を振り返ることで今後も患者様へ良質な医療をお届けできるよう、今後とも精進してまいります。呼吸器疾患でお困りの場合、お気軽に受診相談ください。

## 演題 窒息事故防止対策の現状と課題、今後の取り組み

栄養管理室長 坂根 良和

今回、誤嚥・窒息予防に関するシンポジウム(国立病院言語聴覚士協議会企画)にて、言語聴覚士、摂食・嚥下認定看護師、歯科医師とともに発表しました。私は「窒息事故防止対策の現状と課題、今後の取り組み」と題し、当院の食事や多職種の取り組み、また国立病院管理栄養士協議会で調査した全国の施設の現状を報告しました。多職種で取り組むことや事故防止の精度をあげる必要性を感じました。



## 演題 認知機能低下を伴う脳卒中患者に対して、Transfer package の導入により麻痺手の使用頻度向上を認めた一症例

作業療法士 廣澤 友哉

この度、私は国立病院総合医学会に参加し、認知機能低下を伴った脳卒中後の麻痺手使用頻度向上のために実践した内容や考察等についてポスター発表をさせていただきました。他施設からいくつか質問や意見をいただき、経過に応じた難易度設定について考えをすることができました。今回の経験を臨床や研究活動に活かしていきたいと思っております。



## 演題 脳血管血栓回収術時におけるバイプレーン装置の有用性の検討

診療放射線技師 田中 亨典

昨年10月に広島で開催された国病学会にて、ポスター発表をさせていただきました。

私自身初参加で、会場の人々の多さと雰囲気ですら少し緊張もありましたが、無事に終えることができました。

また、他職種の方々の発表を拝見する機会が得られたことで、普段関わらない仕事について少しですが理解を深めることができ、大変貴重な経験となりました。





## 演題 解剖減少した現状と対応 検査技師の立場から

臨床検査科 見國 真樹

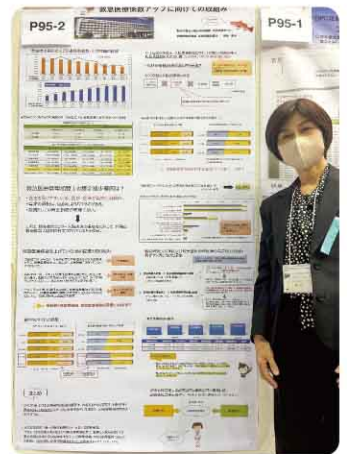
【病理ともう一つのAi～病理解剖とAutopsy Imaging～】と題し、検査技師の立場から発表する機会を頂き、国立病院の臨床検査技師対象に行ったアンケートを元に発表しました。発表される病理医や放射線科医などの先生方とは、短いセッションの間でしたが、最後まで白熱した討論を行うことができました。貴重な経験を今後の仕事に活かしていきたいと思っております。



## 演題 救急医療係数アップに向けての取組み

診療情報管理士 田中 和子

当院は地域の救急医療を担う総合病院としての体制を整えています。国立病院総合医学学会に参加し、救急医療に対する診療報酬請求が的確に行えているかを様々な診療情報から分析して、医業収益につなげていくための取組みについて発表しました。今後も診療情報を活かす取組みをしていきます。



## 春の特別メニュー

栄養管理室

入院されている皆様の食事サービス向上のため、特別メニューとして趣向を凝らしたお料理をご用意させていただいております。

お料理の内容は、旬の食材や地元の特産品を使用し、季節の味を伝える内容に仕上げ、御品書きには、使用している食材の栄養成分についてや、それぞれの料理に込めた思いを添えさせていただきます。

季節ごとにメニューを更新し、旬の食材をはじめ、注目を集めている食材や調理法を取り入れていきたいと思っております。ぜひ一度お試しください。

特別メニューは

- 実施日 夕食 曜日ごとに病棟交代  
 3北・3南  4北・4南  
 5北・5南・緩和
- 対象 並菜の患者さん  
 ※先着5名様まで(アレルギー等の対応はできません)
- 料金 別途1,000円(税込み)いただきます。

※主治医の許可が必要なためお断りする場合がありますのでご了承ください。  
 ※1/1、1/3、2/3、3/3、7/7、9月第三月曜日、12/24は除きます。



### 献立

- 牛ほほ肉の炊き合わせ
- 鯛のムニエル バジルソース
- 刺身蒟蒻のサラダ
- 桜エビの炊き込みご飯
- あさりと落のコンソメスープ
- デザート盛り合わせ





# 認定看護師による 出前講座お届けします!!



参加  
無料

浜田医療センターでは、8分野12名の認定看護師が活動中です。認定看護師が、病院や施設、町内会の集まりなど地域に出前講座をお届けします。研修内容については、相談に応じます。お気軽にご相談ください。料金は、無料です。

●お問い合わせ先

浜田医療センター 管理課 庶務班長  
電話：0855-25-0505  
FAX：0855-28-7070



## 出前講座メニュー

認定分野	研修・講義内容(テーマの例)	対 象	
		一 般	医療従事者
皮膚排泄ケア	①スキンケアについて ②褥瘡予防・治療・評価について ③創傷の対応について ④瘻孔ケアについて ⑤排泄ケア・失禁ケアについて ⑥ストーマケアについて	○	○
緩和ケア	①「生きる」を支える緩和ケア ②痛みを我慢しないで生活するために ③よりよい痛みへのケアを目指して ~医療用麻薬について~ ④がんによるしんどい症状の緩和について ~息苦しさ、吐き気、気持ちのつらさなど~ ⑤大切な人を看取るときの心の準備・関わり方 ⑥人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)を始めてみませんか? ~元気づち「もしも」について話し合おう!~	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
感染管理	①正しい手洗い方法 ②家庭や職場でできるインフルエンザ対策 ③家庭や職場でできるノロウイルス対策 ④食中毒の原因微生物と食中毒予防 ⑤家庭や職場での薬剤耐性菌への対応 ⑥今流行っている感染症情報	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
認知症看護	①認知症の種類と症状について ②認知症の症状・行動とその対応について ③パーソンセンタードケア(その人らしさを大切にされたケア)について ④せん妄と認知症の違いについて	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○
クリティカルケア 集中ケア	①フィジカルアセスメント ②酸素療法 ③人工呼吸管理 ④侵襲と生体反応 ⑤廃用症候群と予防的ケア ⑥重症患者の栄養管理 ⑦早期リハビリテーション ⑧水分・電解質・酸・塩基平衡について ⑨シミュレーション教育 など		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
救急看護	①一次救命処置 ②二次救命処置 ③トリアージ(災害時・院内)	○	○ ○ ○
がん化学療法	①抗がん剤治療中の食事や生活の仕方 ②抗がん剤の副作用対策 ③抗がん剤の曝露防止対策 ④抗がん剤の投与管理 ⑤抗がん剤の血管外露出・過敏症対応	○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○

## 新任医師紹介

- ①出身大学
- ②趣味
- ③浜田医療センターについて<または一言>



歯科口腔外科医師

原田 啓介

(はらだ・けいすけ)

12月18日採用

- ①日本歯科大学
- ②ゴルフ
- ③患者さん一人ひとりの立場、価値観を尊重し、共に病に向き合い、最善の治療の提供ができるように診療させていただき所存です。



産婦人科医師

西木 正明

(にしき・まさあき)

1月1日採用

- ①島根大学
- ②筋トレ、運動
- ③短い間ですが、少しでも力になれるようにがんばります。





# 地域医療連携室



## MSWのつぶやき

MSW (Medical Social Worker) = 医療ソーシャルワーカーをご存じでしょうか。多くの専門職がいる病院内では、知名度の低い方かと思います。国立病院機構では「医療社会事業専門員」と呼ばれています。資格でいうと「社会福祉士」や「精神保健福祉士」になります。

医療ソーシャルワーカーの仕事は、患者さんやそのご家族が抱える悩みを把握し、心理的・社会的問題の早期発見・解決に努めます。院内の他専門職だけでなく院外の機関とも協力しながら支援します。

そこで、そんな私たちの職業を題材にした漫画を紹介します。佐倉旬先生の「ビターエンドロール」という漫画で、MSW が主人公の話です。患者を中心にさまざまな狭間で揺れる MSW の様子が描かれています。昨年他県 MSW 協会主催の研修にて、佐倉先生をゲストでお呼びする会がありました。MSW を主人公にしたきっかけをお聞きしたり、逆に私たちにも質問やうれしいお言葉を頂戴したり、貴重な交流を図る機会になりました。佐倉先生の人柄も知った私としては、よりこの漫画のことが好きになり紹介した次第です。

※なお、今回の掲載については、佐倉先生に承諾を得ております。

治療をしながら仕事を続けたいあなたをサポートします!

### 治療と仕事の両立支援

～社会保険労務士による相談窓口のご案内～

このようなお悩みを社会保険労務士に相談してみませんか？  
お気軽にお問い合わせください。

- 病気や不妊治療のために仕事を続けようか迷っている
- 治療費のことが心配  
傷病手当金や障害年金、高額療養費など医療費制度について知りたい
- 病気のことを会社にうまく伝えられない
- 職場で配慮してほしい など

—2023年度— 4回の開催予定です!

開設日 / (6 終了しました)、(7 終了しました)、(1 終了しました)、3月19日(火)  
 時間 / 13~15時  
 対象 / 患者(労働者)、家族、職場の方  
 場所 / 浜田医療センター 地域医療連携室  
 (当日の相談は当院からオンラインで実施します)

事前予約が必要です。ご希望の方は下記へ連絡お願いいたします。

【担当】 浜田医療センター 地域医療連携室 MSW 齋藤 真世  
0855-25-0505 (代表) (平日9時~16時)

### 地域従事者研修会

2/15「糖尿病について」の研修をもちまして、今年度の研修会全日程終了となりました。たくさんのご参加ありがとうございました。感染症対策により、オンライン研修が中心でしたが、今年度は集合研修も再開しました。来年度は要望をいただきましたグループワークや症例検討を計画しています。引き続きご参加よろしくお願います。なお、来年度の予定につきましては、年度初めに広報誌にてお知らせします。





# 看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校(はまかん) <https://hamada.hosp.go.jp/hamakan/>

## 難病フォーラムに参加して

2年生 座波 光

11月3日、浜田市のいわみーるで開催された難病フォーラムに参加しました。難病を患っている方やその家族、一般の方や保健医療関係者などが集まり、難病法改正の話やそれぞれの難病患者さんの講演やライブ、難病を支援する会による展示などがありました。私は難病の方の講演を聴いて、「今は難病と思っていない」「病気を隠したくない」という言葉が印象に残っています。看護師を目指す中で疾患の知識や技術はさることながら、その人の想いに寄り添い、その人にとっての希望に沿って関わるのが大切である事を学びました。また、会場で実際に目隠しをした状態で音の出るボールや手をたたいてゴールやパスの場所を知らせるブラインドサッカーを体験したり、その人に合うようにイラストや文字など工夫を凝らした様々な文字盤を使用したりする

事ができました。目が見えずに日常生活を送る事の難しさや非言語的にコミュニケーションを図る方法を学びました。難病の方と触れ合う機会は少ないと思いますが、これらの学びを今後の実習に活かしていきたいです。



## 浜田駅前 線路沿い花植えボランティア活動

3年生 中村 光輝

12月13日(水)晴れた日の夕方、地域の方と協力して、JR線路沿いの花壇の草を抜き、花を植える準備をするボランティアに参加しました。放課後から薄暗くなるまで行いましたが、地域の方と一緒に成し遂げていくのは充実した時間でした。今、3年生は看護師国家試験に向けて勉強漬けです。体を動かし、自然に触れることは、とても良い気分転換に繋がりました。そして、何よりも地域の方と触れ合うことの楽しさと大切さを改めて感じられました。現在、ますます少子高齢化が進んでおり、地域を守るボランティアでも人手不足が生じています。そのような中でお二人は地域での美しい景観と豊かな暮らしを守るために頑張っておられました。

今回のボランティアを通じて知ることができた地域の方の思いを、今後の看護に活かしていきたいです。



## 国家試験全員合格宣言

3年生 藤澤 ほのか

浜田医療センター附属看護学校3年生47名は、令和6年2月11日にある第113回看護師国家試験に向けて、日々学習に励んでいます。ひたすら問題を解き、辞書のように分厚い参考書と格闘しています。3年間の集大成であり、将来の夢がかかっているため、プレッシャーや緊張・不安に押しつぶされそうな時もあります。しかし、お互いに励まし合いながら、頑張っています。これまでの学生生活でもいざという時は団結して乗り越えてきた私たちです。みんなで国家試験という最大の難関を突破して看護師になるという夢をつかみ取ります!

絶対全員合格するぞー! やればできる!





# がん相談 支援センターだより

がん相談支援センター がん専門相談員 松岡 悠

がん相談支援センターでは、治療だけでなく、「もしもの時には家がいいな」「延命治療はいやだ」「自分らしく人生を全うしたい」などと最期のことに関する声も寄せられます。誰しも、できるだけ自分のことは自分でしたい、元気に過ごしたいと考えておられると思います。今回は医療や介護、地域でも耳にすることが多くなったアドバンス・ケア・プランニング(ACP)についてご紹介させていただきます。

## 知ってる? ACP (人生会議) ①

### アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは..

自分が希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療・ケアを受けたいかを前もって自分自身で考え、家族や身近な人、医療従事者と話し合い、共有することを言います。

厚生労働省では「人生会議」と称され、病気の方も、そうでない方も自分らしく生きるために、ACPについて考えることはとても大切なこととされています。



ACPをしておく、何がいの?

自分がどう考えているかの話をしておくことは、将来受けるかもしれない医療やケアにおいて、あなたの考えや意向が尊重されることに繋がります。命の危険が迫った状態になった時には自分の意思を表出できないこともあります。日頃から話し合いが行われていると、将来あなたの代わりに意思決定をしなければならない人にとっても混乱や迷いを少なくする可能性があります。



あなたの思いを是非、  
ご家族や信頼している人に伝えてください 😊

院内の各所へアドバンス・ケア・プランニングについての冊子を設置していますが、2階がん相談支援センターでも相談お受けしています。がんの有無は問いません。ご興味のある方は是非、お気軽にご相談ください。

### がん相談支援センター

【場 所】2階ラウンジ横 【相談時間】平日(月~金) / 9:00~17:00

【相談方法】面談または電話(予約・受付不要、相談無料) 【電話】0855-28-7096





# 浜田医療センター 外来診療担当医表

令和6年2月1日現在

診療科	診察室	月	火	水	木	金	備考
総合診療科	初診	大國 典子	矢野 悠介 <sup>※1</sup>	北條 宣政	宮島 伸枝	松田 花子	※1 予約のみ
	再診	-	松田 花子	-	-	北條 宣政 <sup>※1</sup>	
血液内科		-	島根大学より <sup>※1</sup> ※2	-	島根大学より <sup>※1</sup> ※2		※1 初診は紹介患者のみ ※2 診療時間 9:30~
腎臓内科		岩下 裕 <sup>※1</sup>	担当医 <sup>※2</sup>	担当医 <sup>※2</sup>	-	担当医 <sup>※2</sup>	※ すべて予約制 ※1 診療時間 9:30~12:30 ※2 紹介患者のみ
特殊外来		シャント外来 <sup>※4</sup>	シャント外来 <sup>※4</sup>	-	-	-	※3 初診は紹介患者のみ ※4 診療時間 14:00~
内分泌・代謝内科		担当医 <sup>※</sup>	-	-	島根大学より	-	※担当医 矢野 悠介(隔週)・島根大学より(隔週)
呼吸器内科	1診	河角 敬太 <sup>※1</sup>	柳川 崇 <sup>※1</sup>	特殊検査日 (休診)	柳川 崇 <sup>※1</sup>	柳川 崇 <sup>※1</sup>	※1 初診は紹介患者のみ ※2 診療場所F11 ※3 診療場所E9
	2診	河野 謙人 <sup>※1</sup> ※2	島根大学より <sup>※1</sup> ※3		河角 敬太 <sup>※1</sup> ※3	河野 謙人 <sup>※1</sup> ※2	
脳神経内科		-	島根大学より	-	島根大学より <sup>※2</sup> ※4	渡邊 達三 <sup>※1</sup> ※3	※1 午前のみ ※2 午後のみ ※3 再診のみ ※4 第2木曜のみ
消化器内科	初診	末光 信介	生田 幸広	齋藤 宰	古田 晃一郎	木下 泰仁	
	再診	木下 泰仁	末光 信介	古田 晃一郎	齋藤 宰	生田 幸広	
循環器内科	初診	三浦 重禎 <sup>※</sup>	特殊検査日 (休診)	岡本 高史 <sup>※</sup>	特殊検査日 (休診)	明石晋太郎 <sup>※</sup>	※ 紹介患者のみ
	再診	岡本 高史		明石晋太郎		三浦 重禎	
午後外来		ペースメーカー外来	-	失神外来	-	三浦 重禎	
小児科	初診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	※ 外来担当医 瀧川 遼・青木 萌子・川野 早紀子 ※1 (1才以上 診療時間 10:00~) (1才未満 診療時間 13:30~) ※2 (診療時間 13:00~) 完全予約制 ※3 毎月第1・第3水曜日 完全予約制 ※4 毎月第3水曜日 完全予約制
	再診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
午前予約外来		-	予防接種 <sup>※1</sup>	-	-	-	
午後予約外来		フォローアップ外来 (再診)	フォローアップ外来 (再診)	フォローアップ外来 (再診)	フォローアップ外来 (再診)	1か月健診 <sup>※2</sup>	
特殊外来		-	-	神経外来 <sup>※4</sup>	内分泌外来 <sup>※3</sup>	-	
外科	1診	栗栖 泰郎	栗栖 泰郎	原 和志	渡部 裕志	高橋 節	※1 予約のみ ※2 診療時間 9:00~11:00
	2診	-	永井 聡	-	永井 聡 <sup>※1</sup>	尾崎 晃太郎 <sup>※1</sup>	
午後・特殊外来		-	-	-	ストーマ外来 <sup>※2</sup>	-	
乳腺科		吉川 和明 <sup>※1</sup>	-	鳥取大学より <sup>※1</sup> ※2	-	-	※1 予約のみ ※2 第1・第3・第5水曜日
整形外科	1診	桑田 卓	柿丸 裕之	担当医 <sup>※1</sup>	柿丸 裕之 (脊椎外来)	-	※1 初診のみ ※2 隔週火曜日
	2診	青木 伸明	奈須 友裕	-	横山 明美	-	
	3診	-	大畑 康明 <sup>※</sup>	-	-	-	
関節リウマチ外来		-	近藤 正宏 <sup>※</sup>	-	-	-	※ 隔週火曜日 紹介患者のみ
形成外科		担当医 <sup>※1</sup> ※2	-	-	-	-	※1 毎月第1・第3水曜日 担当医: 松江日赤医師(診療時間10:30~) ※2 毎月第2・第4・第5水曜日 担当医: 島根大学医師(診療時間 9:30~)
脳神経外科		担当医 <sup>※1</sup> ※2	手術日(休診)	木村 麗新 <sup>※1</sup>	-	-	※1 初診は紹介患者のみ ※2 担当医: 木村麗新・江田大武・内村昌裕・柴田洋平
呼吸器外科		手術日(休診)	松岡 佑樹	藤田 朋宏 <sup>※</sup>	手術日(休診)	松岡 佑樹	※ 再診のみ
心臓血管外科		白谷 卓	手術日(休診)	徳留 純平	手術日(休診)	白谷 卓	
皮膚科	午前	青野 将太 <sup>※1</sup>	青野 将太 <sup>※2</sup>	青野 将太 <sup>※2</sup>	青野 将太 <sup>※1</sup>	特殊検査日 (休診)	※1 診療時間 9:00~11:00 ※2 診療時間 9:00~11:00 診療時間 13:00~15:00 予約のみ
	午後	手術日(休診)					
泌尿器科	初診	手術日 (休診)	担当医	担当医	担当医	担当医	
	再診		盛谷 直之	盛谷 直之	盛谷 直之	担当医	
産婦人科	1診	小林 正幸	西木 正明	菅野 晃輔	西木 正明	小林 正幸	※1 診療時間 9:30~11:30 ※2 診療時間 13:00~14:30 ※3 診療時間 13:00~14:30 ※4 診察時間 15:00~15:30 ※5 診療時間 13:30~14:30 ※6 診療時間 13:00~15:00
	2診	西木 正明	菅野 晃輔	小林 正幸	菅野 晃輔	菅野 晃輔	
午前予約外来		保健指導 <sup>※1</sup>	保健指導 <sup>※1</sup>	保健指導 <sup>※1</sup>	保健指導 <sup>※1</sup>	保健指導 <sup>※1</sup>	
午後予約外来		産後2週間健診 <sup>※2</sup>	産後2週間健診 <sup>※2</sup>	産後2週間健診 <sup>※2</sup>	助産師外来 <sup>※3</sup>	産後2週間健診 <sup>※2</sup>	
		乳房ケア外来 <sup>※4</sup>	乳房ケア外来 <sup>※4</sup>	乳房ケア外来 <sup>※4</sup>	乳房ケア外来 <sup>※4</sup>	乳房ケア外来 <sup>※4</sup>	
	超音波外来 <sup>※5</sup>	-	-	-	-	産褥外来 <sup>※6</sup>	
眼科		井上真知子 <sup>※1</sup>	手術日(休診)	井上真知子 <sup>※</sup>	井上真知子	井上真知子	予約・再診のみ ※ 毎週水曜日(診療時間9:00~)
耳鼻咽喉科		鳥取大学より <sup>※1</sup>	-	-	-	鳥取大学より <sup>※1</sup>	※1 診察時間 8:30~11:00 初診は紹介患者のみ ※2 受付時間 13:00~15:30 診察時間 13:00~15:30
	午後外来	-	-	-	鳥取大学より <sup>※2</sup>	-	
放射線科		吉田弘太郎	特殊検査日(休診)	特殊検査日(休診)	特殊検査日(休診)	吉田弘太郎	
緩和ケア外来		-	担当医 <sup>※</sup>	-	-	-	※ 診療時間 13:30~15:00
リハビリテーション科		-	-	-	-	-	入院患者のみ
麻酔科		担当医 <sup>※</sup>	担当医 <sup>※</sup>	-	担当医 <sup>※</sup>	-	※ 診療時間 9:30~ 術前診療のみ
歯科口腔外科		原田 啓介 <sup>※</sup>	原田 啓介 <sup>※</sup>	手術日	原田 啓介 <sup>※</sup>	原田 啓介 <sup>※</sup>	※ 初診は紹介患者のみ

診療受付時間 / 午前8時15分~午前11時00分 (再来受付機は午前8時より稼働)

**原則予約制**

- ★ 紹介状をお持ちの方は地域医療連携室を通して予約をお願いします。
- ★ ご予約がない場合は、来院日に診療が受けられない場合もございますのでご了承ください。

編集後記

もうすぐ春ですね。コロナが5類に移行したのでお花見に行きたく  
なりますね。暦の上ではもう春ですが寒い日もありますので、み  
なさんご自愛ください。(M.H)

表紙 / メジロと桜(島根県浜田市)  
もうすぐ春ですね。  
写真提供 / 河野 義信(浜田医療センター)



浜田医療センター情報誌  
スタイル&ノート

Vol.65 (2024年冬春合併号) 発行責任者 / 浜田医療センター 浜田市浅井町777番地12 浜田医療センター院長 栗栖 泰郎 TEL 0855-25-0505

制作 / 株式会社 D52